



大石がPKストップ! 激戦制しベスト8進出

駒澤大学1(8PK7)1高知大学

PKを止め勝利を決めた大石(中央)に
駆け寄る選手ら (撮影:藤原菜摘)

7月10日 15:30 J-GREEN 塚メインフィールド	
駒大	高知大
1 8	1 7 PK
(1-1) (1-0)	
得点者(アシスト)	
[駒]31分山本(碓井)	[高]21分中田(塚本)
KOMAZAWA	KOUTI
GK①大石健太(3) DF⑬柳川剛輝(1) (64分 DF⑳荒井裕介(4)) DF④三澤祥馬(4) DF⑬平尾優頼(2) DF③田中雄一(3) MF⑥若山瞭太(3) MF⑧碓井鉄平(3) MF⑦奥村 情(4) (57分 MF⑪小牧成亙(2)) MF⑩湯澤洋介(4) MF⑭板倉直紀(2) (81分 MF⑫中村 駿(1)) FW⑨山本大貴(3) (49分 MF⑤宮城雅史(4))	GK③安達慎恭(4) DF③赤城俊秀(4) DF⑥宮川晃至(3) DF④山部 晃(4) DF⑭塚本 諒(3) MF⑦中田龍吾(4) (65分 FW⑳有間 潤(2)) (77分 FW⑫高橋拓也(1)) MF⑧渡部亮武(3) MF③原田 亮(2) MF⑩竹内宏次朗(4) FW⑩植木二郎(3) (64分 FW⑪三輪雄祐(4)) FW⑨福本 圭(4)
S U B	S U B
GK⑦積田景介(1) DF②友廣壮希(3) DF⑮水野裕之(3) DF⑦嶋谷昇大(1) MF⑱真野直紀(4) MF⑰平野篤志(1) MF⑳溝口祐真(2) FW⑳菊池将太(1)	GK①那谷侑平(3) DF②山崎晋哉(3) DF⑫帷 智行(1) DF⑬中辻紘生(3) DF⑦西岡大志(1) MF⑰横山雄大(4) MF⑮佐川祐樹(2) MF⑭山本健奨(1) MF⑱曾根友祐(1)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 野地照樹
[シュート]13:12 [GK]10:12 [CK]6:7 [直接FK]10:17 [間接FK]1:7 [主審]権田智久 [観衆]約130人	
警告(C)/退場(S)	
[駒]山本大貴(C)	[福]塚本 諒(C)
[駒]湯澤洋介(C)	
[鹿]若山瞭太(C)	
※データの左側が駒大	

四国の強豪・高知大撃破

辛勝ながらも見事初戦を突破した駒大。メンバーを少し入れ替え臨んだ一戦は、先制点を許す苦しい展開に。それでも同点に追い付き PK 戦にもつれ込むと、激闘を勝利で飾りベスト8進出を決めた。

長丁場となった一戦は、立ち上がりから駒大がペースを握る。それでもシュートを放てないでいると、またしても悪い癖が出てしまう。13分に絶好の位置で FK を与えるとこれは GK 大石がなんとか触り失点を防ぐ。だがこれを境に流れは一転。高知大に DF 陣が崩され始めると 21分、先制点を許す結果に。これで駒大は、関東リーグ戦から数えると 5試合連続で“早い時間での失点”を喫することとなった。

それでも動じないのが今の強さだ。徹底した早いクロスから得点を狙い続けると同点に追い付いたのは 31分。碓井のクロスに、ニアに走

りこんだ山本がポストに直撃しながらも押し込みネットを揺らした。

そのまま前半を終え後半に入ると、互いが縦に早いサッカーで勝負を仕掛ける。試合が動かないまま終盤にかかると、駒大はミスが目立つようになり、延長戦へともつれ込んだ。

駒大の選手には明らかな疲労の様子が見受けられた最後の 20分間。駒大は最後の力を振り絞る。「チャンスもピンチもあった」(碓井)110分でも決着がつかず、勝敗の行方は PK 戦に委ねられた。

試合後に、「自分が決めたら流れにのりきれかな」と口にした碓井が一本目を冷静に沈める。高知大が二本目に失敗し、決めれば勝利が決まるところでキッカーは主将の三澤。しかし、ここでも決着は着かずさらにサドンデスへ。駒大が 9人目まで成功させると、大石が見事にシュートコースをよみ好セーブ。勝利が決まり、選手らは大石に駆け寄っていき喜びを全員で分かちあった。(佐藤 亮)

PK戦	1	2	3	4	5
駒澤大	碓井 ○	田中 ○	平尾 ○	宮城 ○	三澤 ×
高知大	○	×	○	○	○
5人で勝敗 決まらず	6	7	8	9	合計
	小牧 ○	若山 ○	中村 ○	荒井 ○	8
	○	○	○	×	7